

神奈川県の学童保育

学校では運動会、学童保育では「まつり」や全国研を終え、子どもたちも指導員も保護者も“ホッ”と一息。これから年末に向けて何かと忙しくなっていますが、一旦これまでの疲れをリセットしませんか？夜が長くなり外遊びができない時間に、学童や親子でゆっくり話をするのもオススメです。

10月号で一周年を迎えた「神奈川県の学童保育」。継続は力なりといます。これからもいろいろな情報を発信していきますので、よろしくお願いいたします。

第50回全国学童保育研究集会 in 大阪

— 熱く集まった46都道府県 5,557人 —

大阪での開催。参加者総数 5,557 人。

歓迎行事は、指導員の太鼓の演奏から始まりました。大阪の指導員はパワフル！！と思わせるような、おなかに響いてくるステキな演奏でした。

そして1300人の子どもたちによる、けん玉ダンス、子どもたちの真剣な顔に感動です。そして「大阪うまいものうた」。タコ焼き、ギョーザ、お好み焼きなど大阪のうまいもの紹介。最後には“手羽先、エビフリヤー、あんかけスパゲッティー”と、来年開催地「愛知」へとつながる、すてきな歓迎行事でした。

全体会記念講演では、「人が人の中で生きていくということ」～子どもも大人も生きやすい社会とは～というテーマで、横浜市立大学名誉教授 中西新太郎先生の講演でした。“子育てに失敗ということありません。大人の物差し判断基準で判断するから、失敗したとか、成功したとかになってしまうのです。子どもの人生は子どものもの。子どもの人生を大事にできるようにサポートするのが大人”と冒頭に話されたのがとても印象的でした。

子どもの人生は子どものもの。当たり前のことなのですが、改めて子どもにとって、子どものためにをしっかりと考えたいと思いました。



～拡大運営委員会委員会を招致して～

2015.9.10.4 / 南足柄市女性センターにて開催

今年度、神奈川県学童保育連絡協議会拡大運営委員会を南足柄市にて開催の運びとなりました。このお話は一昨年度の当市連協会長の提案によるものですが、そのおかげで今回、県連協のお手伝いができたことを有難く思っております。学習会では厚労省から竹中課長補佐を招聘して下さり、「子ども・子育て支援新制度」に関連した指導員に関わる講義まで受けることが出来ました。

南足柄市の学童保育所は、全て保護者会運営の学童保育所です。そして、私たち市連協も保護者会から成り立っています。近年、学童保育が法により整備され市が運営主体となって改善していくことになりましたが、当市においてはこれまで同様「市民活動を支援する」という考えから変わらず、支援員に対しての説明も指導もありません。新制度では、市の条例を定める際、唯一従うべき基準として職員の配置が挙げられ「放課後児童支援員」として先生方は準国家資格を持ち、主導的に保育をしていく必要があるにもかかわらず当の先生方が何も知らないのです。これではいけないと、この学習会を活用させて頂こうと支援員の為の講義を希望したところ、県連協の皆様のお陰様で貴重な機会を持つことが出来ました。市内のほとんどの支援員が参加して下さい、今後の学童保育を考えるきっかけになったと感じております。

未熟な保護者会の市連協ですが、県連協を頼りに今後も学童保育を支えていこうと思います。ご指導くださった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

南足柄市連協 2015 年度会長

活動報告(10月～11月の主な活動報告)

10月1日(木) 県連協10月度運営委員会
 10月4日(日) 県連協拡大運営委員会 in 南足柄
 10月16日(金) 県支援員等研修⑥ in 小田原市
 10月28日(水) 県支援員等研修⑦ in 厚木市

11月5日(木) 県連協11月度運営委員会
 11月6日(金) 全国連協運営委員会・総会
 11月7日(土)～8日(日) 第50回全国研 in 大阪
 11月25日(水) 第38回指導員交流会

♪ 地域連協だより ♪

横須賀市連協より

10月中旬より、「放課後児童クラブに対する安定的運営と質の向上に資する補助金の交付を求め請願」について、各地域の皆様にもご協力いただきありがとうございました。

頂いた署名は約一ヶ月の間に、26,439筆となり、団体としても43団体で提出することができました。

これらが承認され、12月2日(水)の教育福祉常任委員会にて、請願者による意見陳述が行われ、署名に関しての追加発言も行いました。発言までに追加署名も集まり、28,230筆、53団体として、報告することができました。

この請願提出にあたり、市議会各会派及び、無党派議員すべてに連絡を取り、懇談をおこない、横須賀市の学童保育が置かれている現状、指導員の実態などをお話しさせていただきました。

意見陳述後に行われた、委員の方々からは、この懇談の際に提示した資料を基に担当課へ質問を投げかけて下さいました。

委員会では、来年度分からの補助交付の請願が採択され、本議会でさらに予算の検討がされることとなります。

改めまして、ご協力いただき、ありがとうございました。



早くも12月。3月6日(日)開催の第39回神奈川県学童保育研究集会(かな研)に向けて準備中です。ぜひ、ご参加ください!!

さて、今月の地域連協だよりは横須賀市と綾瀬市からです。どちらも頑張っていますね。

綾瀬市連協より

綾瀬市市連協は、市内12クラブ全てが加盟して活動しています。

新制度が始まり施設の問題や指導員確保の問題と山積みであります。行政、市連協、各クラブが連携をとり、問題に日々取り組んでいます。昨年度まで実施していた「スポーツ大会」と取りやめ、今年度はクラブ間の交流を深める目的として「学童保育まつり」を1月に計画し、市連協役員と指導員会を中心に準備を進めているところです。

また、綾瀬市が定員の超過が予想される地域に対して、公設(委託)による放課後児童クラブの整備を進めています。公設クラブと連協との関係や民設クラブとの差が生じないかなど予想される問題点に対して話し合いを進めている状況です。

新制度や公設クラブと大きく変わろうとしている綾瀬市の学童保育がより良いものになっていくよう市内だけでなく、県連や各地域と協力して取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

来月の「地域連協だより」では平塚市と大和市を予定しています。お楽しみに!

<これからの予定>

2016年1月17日(日) 県連協新春会長会・「日本の学童ほいく」誌普及推進会議

(横浜市・横浜市民活動支援センター)

1月27日(水) 第39回指導員交流会(どなたでも参加できます)

3月6日(日) 第39回神奈川県学童保育研究集会(かな研)

この他、県連協運営委員会は第1木曜日、県連協役員会は第3金曜日に定例で開催しています。

なお、12月30日(水)～1月5日(火)は年末年始のため、事務所はお休みです。